

むつ小川原だより

Pick up!

むつ小川原開発地区で風車の保守・メンテナンスと人材育成を行っているイオスエンジニアリング&サービス株式会社様からのご寄稿をお届けいたします。

“日本中の風車を元気に回す” それが私たちの仕事です

イオスエンジニアリング&サービスは、日本風力開発グループの風力発電所保守・メンテナンスの会社として、2001年に設立されました。日本の風力発電の黎明期から風車の保守・メンテナンスに携わってきた経験とノウハウによって、質の高いサービスを提供しています。



“風車”のメンテナンスに加え、専門技術者の養成にも力を入れています

私たちの会社では、風力発電所の運営・保守・点検を手がけており、青森県六ヶ所村では、3つの発電所にある計60基以上を50名弱の社員で担当しています。業務としては月例巡視、半年・年次点検、故障などのトラブル対応がメイン。風車は特殊な世界であり、電気・機械・油圧による構成部品や、技術的な理論の習得が必要です。業務内容は定期点検、予防保全、風車の延命対策につながる提案や、故障対応の状況をはじめとする風力発電に関する最新情報などを提

案・提供します。風車の事業期間は20年であり、その期間、故障停止時間などをできる限り少なくし、事業期間の最後まで運用ができるようにするための保守プランを社内の技術者と相談しながら構築し、提案します。新しい分野なので勉強も大変ですが、定まっていないことが多い発展&成長産業でもあるため自分たちで開拓していくような面白さがあります。



◆写真左上 ブレード補修のためのロープワーク

日本で数少ない風車のブレード(羽)を補修するエキスパート集団です。全国各地へ飛び回り、日本中の風車を元気にしております。風車の補修の中でも難易度の高い仕事です。

◆写真右上 施設内部

風車の羽の付け根のように見えるナセル(機械室)の実物が設置されています。想像以上の大きさに驚きます!

◆写真左下 風車定期点検の様子

風車の点検は地上100m前後の高さで行われる極限の世界。特に冬季は車両でアクセス不可のためスノーモービルで移動することも!
どんな環境にも負けない屈強なエンジニアの集団です。

優秀な人材の育成で業界を活性化

EES 教育センターでは安全面と技術面の育成、本社の管理部門と連携した採用活動を行っています。

中でも当社は GWO という、国際基準の風車作業基本安全トレーニングのプロバイダー資格を取得しており、社員はもちろん、風車メーカーや建設業、メンテナンス業など外部の方にも教育を行っています。風車で作業する上での危険源やリスクを

知り、風車構造の基本となる電気・機械・油圧の知識を学び、メンテナンス技術や安全意識の高い優秀な人材を育成することが教育センターの使命だと思っています。

現在、日本国内には同様の訓練センターは 9 社存在しますが、風車知識豊富なインストラクターが揃っていることが 1 番の強みです。



◆ 教育センター インストラクター

風車作業経験豊富なインストラクターの集団。訓練は風車の知識や魅力、過酷さも伝えてこそリアリティある訓練となります。提供可能訓練の種類・長年の経験を活かした訓練内容こそが日本一の訓練センターであると自負しております。

＼ 吹越様、ご寄稿ありがとうございました /

イオスエンジニアリング&サービス様には
弊社視察会などにて
いつもご協力いただいております。
ご見学希望の際は弊社宛にご連絡ください。

むつ小川原だよりでは
むつ小川原開発地区に立地する企業様から
ご寄稿を募集しております。
ぜひ会社 PR にご利用ください！



イオスエンジニアリング&サービス株式会社
教育センター長 吹越 賢介 様



編集・発行 新むつ小川原(株)